

研究課題 1-1 沖合・沿岸海洋環境情報統合システムの実証研究の成果内容を水産技術センター出前フォーラム（第49回浅海増養殖技術検討会）で紹介しました。

9月15日、花巻市の花巻温泉で開催された水産技術センター出前フォーラム（第49回浅海増養殖技術検討会）で、沖合・沿岸海洋環境情報統合システムの実証研究で取り組んでいる「水温予測モデルの開発」の内容を紹介しました。

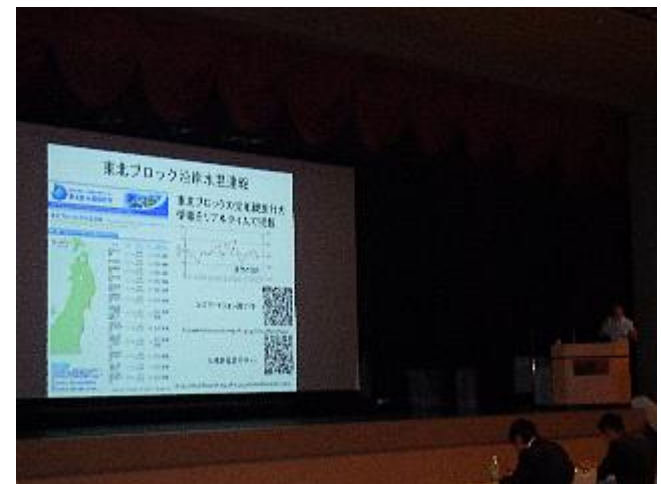
当日は、漁業者、漁業関係者等255名が参加し、岩手県水産技術センター漁業資源部の児玉琢哉専門研究員が、周期的変動と突発的変動を組み合わせた水温予測を今後、情報発信していくことや、当実証研究の成果で情報提供している「いわて大漁ナビ」や「東北ブロック沿岸水温情報」のホームページなどを紹介し、活用を呼びかけました。



全体講演 「養殖環境に影響を与える環境変動とその予測可能性」



漁業関係者等255名が参加



東北ブロック沿岸水温情報をPR